

自民党刷新の会

代表質問 富山 勝成

ラグビーワールドカップを聖地花園へ！ 誘致へ向けた今後の方針を問う！！

―花園ラグビー場取得―

問 花園ラグビー場の土地を市が約五十億円で購入すると報道され、また国会議員の組織であるラグビーワールドカップ二〇一九日本大会成功議員連盟が日本のラグビーの拠点を花園とする決議を出した。本決議は、花園中央公園の将来像を見据えた場合、スポーツの拠点はもとより、市民の健康を増進する重要な場所としてもさらなる変貌を遂げるチャンスであると考えられるが、花園ラグビー場の取得について考えを示せ。

市長 ラグビー場を取得した場合、ワールドカップ開催後も市有の地域資源として有効に活用でき、本市スポーツ施策がさらに活性化し、また憩いの場として市民が健康に過ごせるまちづくりにもつながると考える。

―幼保一元化―
問 来年から施行される子ども・子育て支援新制度では幼保連携型認定こども園の導入が考えられる。平成二十二年に学校法人による認定こども園の保育所整備

―地域分権の取り組み―
問 施策を進める上で最重要である総合計画の中にある市民参加で策定した地域別計画が実行されていないにも関わらず、まちづくりに関心のある市民の意見交換会での一部の市民提案事業への予算配分には問題があり、さらに透明性が欠如している。また市民の代表である議員の指摘や提案を無視した現状では、机上の空論であり、議員の存在をどう考えるのか。

市長 本市地域分権の仕組みづくりについて、議員から積極的に意見を聞きたい。

真正議員団

代表質問 米田 英教

市民福祉充実のまちづくりを目指せ！

―姉妹都市について―

問 グレンデール市の暴挙に対し市長は毅然とした態度で抗議をしたが未だに改善されず、もう一つのドイツ共和国ベルリン市のミッツ区とも事実上交流が途絶えている。この際、本市にあっての海外における姉妹都市との関係を根本的に、かつ発展的に見直すべき時期ではないか。

人権文化部長 国際交流を取り巻く環境は世界的にも変化しており、国の指針等にも地方公共団体における国際交流のあり方が示される中、本市としても姉妹都市のあり方を慎重に検討してまいりたい。

―健康と市民福祉のまちづくり―
問 老人ホーム等の入所施設や、訪問型医療、福祉サービス等の充実が喫緊の課題となっている。要支援者や、介護認定者の数も年々増加傾向にあり、さらなるサービスの提供が急務となる。

こういった問題の窓口ともいえる地域包括支援センターの認知度も、約三割と低い

迷っている。第七次高齢者保健福祉計画ではこのような諸課題に対し、どのように取り組むのか。

福祉部長 次期計画策定にあたり、日常生活圏域二一調査を行い、その諸課題、ニーズや必要となるサービス等を把握、分析し、給付費や保険料の水準も見極めながら、必要なサービスや介護基盤の整備についての具体的な数値目標を設定してまいりたい。

―子育て支援策―
問 平成二十七年一月より未就学児までだった通院分の助成を中学卒業まで拡充されることになり、多くの子育て世代は喜んでい

しかし、実施年度が平成二十七年一月となっており、実施までなぜこのような長期間を必要とするのか。

市民生活部長 実施期間については、その準備として、システム改修、改修後のテスト、対象者や医療機関等への周知など一定の準備期間を必要とすることから早くても平成二十七年一月の実施と考える。

自民党清新会

代表質問 木村 芳浩
個人質問 右近 徳博

将来世代に負担を残さない予算編成を！ 財政展望の明示を求む！！

―予算編成時における財政展望の明示―

問 中長期にわたる新規事業も含め、財政的な展望を示されない予算審議には一抹の不安がある。十年間の収支展望を当初予算ごとに作成し、毎年時点修正を行った最新の収支展望を予算編成時に示してはどうか。

理事 平成二十四年に中長期財政収支見込みを作成したが、現在までに相当な変化があると考えられるため、時点修正を行い、当初予算編成時に活用できるように示したい。

―新東花園駅への南口アクセス―

問 近鉄奈良線連続立体事業に伴い、新東花園駅南口へのアクセスが可能になることを受け、関心が集まっているが、いまだにそのルートが明確となっていない。このルートについて、関係機関とどのような検討を進めているのか、またルートはいつ明確になるのか。

建設局長 現在、大阪府及び近鉄とルートの協議を進めており、平成二十六年

の早い時期に示したい。

―JRR長瀬駅―

新加美駅間の新駅設置―
問 新駅設置とあわせて、駅利用者の利便性と安全性の向上や駅のにぎわい創出には、駅前交通広場の整備が不可欠であると考え、今後のスケジュールはどうか。

都市整備部長 駅工事に必要な駅前交通広場の用地は平成二十六年年度に取得が可能となるよう、また整備については平成二十九年度末の新駅開業にあわせて完成できるように鋭意取り組む。

―マイナンバー制度―

問 本制度は平成二十八年から利用が開始されるが、導入に対してどのような検討、準備を行っているのか。また、どのような市民サービスを提供できるのか。

経営企画部長 個人番号を利用する業務の点検を進めており、今後それら業務への影響等の精査と見直しを行い、業務効率の向上を図りたい。また市民の利便性向上へのサービス提供について、全庁的に検討したい。